

部品の交換・購入について

- 損傷した場合は、新しい部品と交換(有料)してください。
- お買い求めの際には、製品の型名をご確認のうえ、お買い上げの販売店でお求めください。
(ホームページでの購入は下記のお客様窓口参照)

部品名	部品番号
ふたパッキン	567762
せん (せん・せんカバー・せんパッキン)	567771
ステンレスボトル用洗剤 ピカボトル(10g×4包入り)	SB-ZA01-J

〇〇表示は部品色柄記号です。
お求めの際は製品の色柄記号
までご指定願います。
(底面シール)に表示
<表示例>
ST-CB 15[SA] ←色柄記号

消耗品(ふたパッキン・せんカバーパッキン・せんパッキン)

ふたパッキン・せんカバーパッキン・せんパッキンは消耗品です。1年を目安にご確認ください。
食品衛生上安全な材料を使用していますが、樹脂がザラザラしていたり、損傷している
場合は新しい部品に交換(有料)してください。

お客様ご相談窓口

修理・お取り扱い・消耗品や部品のご購入などのご相談は、まずお買い上げの販売店に
お問い合わせください。ご転居やご贈答品などでお困りの場合は、弊社の窓口「お客様
ご相談センター」にお問い合わせください。所在地・電話番号などは変更になることが
ありますので、あらかじめご了承ください。

お客様ご相談センター  **0570-011874**

ナビダイヤル® 市内通話料金でご利用いただけます

受付時間 9:00~17:00 月曜日~金曜日(祝日・弊社休業日を除く)

- 携帯電話・PHS・IP電話など(ナビダイヤルが利用できない電話)での
お問い合わせ……………Tel (06)6356-2451
 - ファクシミリでのお問い合わせ……………Fax (06)6356-6143
- 製品の「型名・お問い合わせ内容」と、お客様の「お名前・ご住所・電話番号・
Fax番号」をご記入のうえ、お問い合わせください。
〒530-0043 大阪市北区天満1丁目19番9号

お客様からご提供いただく「お名前・ご住所・電話番号など」は、製品のアフターサービスおよび
その後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承願います。

■ホームページのご案内

部品・消耗品・別売品のご購入専用ページ <http://www.zojirushi-de-shopping.com/>

象印マホービン株式会社

ST-CB / ST-CM / C

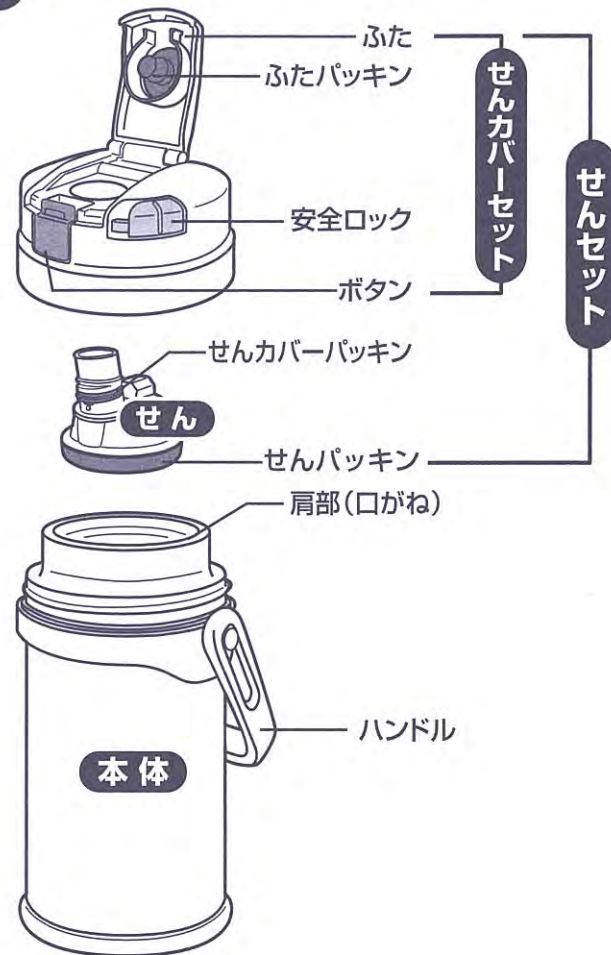
ZOJIRUSHI

保冷専用

家庭用

ステンレス クールボトル ST-CB/ST-CM 型 取扱説明書

各部のなまえ



● お買い上げの商品とこの取扱説明書に記載したイラストは異なることがあります。

ご使用前に必ずお読みください。そして大切に保管してください。

必ずお守りください

●ご使用になるときは、やけどや内容物の変質・変色、製品の故障や汚れを防ぐために次のことは、必ずお守りください。

**乳幼児の手の届くところには置かない。
またいたずらには十分注意する**

熱い飲み物は絶対に入れない
やけどなどの恐れがあります。

ハンドルを持って振り回さない
けがや破損などの原因になります。

改造や分解修理はしない
故障や事故の原因になります。

自動車走行中は飲まない
車内や衣服を汚す原因になります。また運転者の場合、運転への注意が散漫となり非常に危険です。

飲み物の保冷以外に使用しない
冷たい飲み物を入れての保冷を目的としたものです。

**せん・せんパッキン・ふたパッキンは必ず
つけた状態で使用する**
漏れて車内や衣服を汚す原因になります。

ストーブやコンロなど火のそばに近づけない
変形や変色の原因になります。

せんセット・ふたを持って運んだり、振り回さない
指をはさんだり、落としたりしてけがの恐れがあります。

せんセット・ふたは確実に取りつけて使用する。また使用後はふたを閉じる
漏れて衣類やバッグなどを汚す原因になります。

使用後はすぐに本体内部をよく洗う
さびや穴あきなどの故障や腐敗の原因になります。

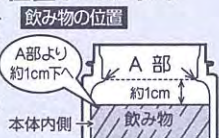
本体外側の底に貼っているシールは絶対にはがさない
さびや穴あきなどの故障の原因になります。

飲み物はその日のうちに飲みきる

長時間放置した場合は腐敗によりガスが発生し、本体内部の圧力が上がり、せんセットをはさむときにせんセットが飛んだり、飲み物がふき出たり、せんセットなどが破損して飛散する原因になります。

飲み物の量は図の位置までにする

入れすぎてせんセットを閉めると、飲み物があふれることがあり危険です。また、あとから漏れ出すことがあります。



スポーツ飲料を入れて使用する場合は、次のことを守ること

- 外出時など十分にお手入れができない場合でも、使用したあとはすぐに本体内部をよく水洗いしてください。
使用後放置しておく、さびや穴あきなどの故障の原因になります。
- 本体内部のフッ素樹脂コーティングを傷つけないように、柔らかいスポンジなどでお手入れしてください。
傷がつくと、さびや穴あきなどの原因になります。

お手入れの際は次のことを守る

- シンナーやベンジン・金属たわし・研磨材入りたわし・みがき粉・クレンザーなどは使用しない
製品を損傷する原因になります。
- 塩素系漂白剤は使用しない
さびや穴あき(本体内部)などの故障の原因になります。
- 煮沸はしない。また食器洗い乾燥機や食器乾燥器などは使用しない
傷やさび・変形などの故障の原因になります。
- 丸洗いができますが、つけ洗い(水中に放置)はしない

次の物は絶対に入れない

- ドライアイス・炭酸飲料など
本体内部の圧力が上がり、飲み物がふき出たり、せんセットが破損して飛散することがあり危険です。
- 牛乳・乳飲料・果汁など
成分が腐敗することがあります。そのまま長く放置した場合は腐敗によりガスが発生し、本体内部の圧力が上がり、飲み物がふき出たり、せんセットが破損して飛散することがあり危険です。
- みそ汁・スープ・昆布茶など、塩分を多く含んだもの
本体内部は、ステンレスにフッ素樹脂コーティングを施しておりますが、さびたり、保冷性能が低下する原因になります。
- 果肉・お茶の葉など 詰まる、漏れるなど故障の原因になります。

ご注意とお願い

使用後は必ずせん・せんパッキン・ふたパッキンをきれいに洗う
放置しておく、カビ発生の原因になります。

洗浄したせんセットに、水が残らないよう数回ふり、十分ふき取る
残った水が漏れてくることがあります。

本体の絵柄をつめや固いものでひっかいたり、こすったりしない
はがれる原因になります。

落とす、ぶつけるなど強い衝撃を与えない
樹脂部分が破損したり、ステンレス表面がへこみ、保冷性能が低下することがあります。

氷が大きくて入らない場合は、あらかじめ小さく砕いてから入れる
無理やり押し込んだり、たたいたりすると、変形し、故障の原因になります。

湿度が高いときに冷たい飲み物を入れると、ふたやせんカバーセットに水滴がつく場合があります。バッグなどには縦置きにして入れてください。

缶やびんなどを本体に入れない 変形し、故障の原因になります。

氷を入れた場合など本体内部の圧力が下がり、ふたを開けたときに、ふたパッキンがはずれる場合があります。その場合はつけ直してください。

Q&A

症 状	原 因	処 置
せんセットから水漏れる	せんセット・せんパッキン・ふたパッキンが正しく、しっかり取り付けられていますか？	せんセット・せんパッキン・ふたパッキンの取り付け位置や方向、浮きがないことを確認してください。(P.6「せんセットの組み立て方」参照)
	せんセット・せんパッキン・ふたパッキンが汚れていませんか？	お手入れ方法を参考にし、お手入れしてください。(P.6「せんセットのお手入れ方法」参照)
飲み物(本体内部・せんセット)ににおう	飲み物を入れすぎていませんか？	少量の飲み物をすて、正しい量にしてください。(P.2.4「飲み物の位置」参照)
	飲み物を長時間入れたままにしたり、本体内部・せんセットやパッキン類に茶しぶなどの汚れが付着していませんか？	お手入れ方法を参考にし、お手入れをしてください。汚れが落ちにくい場合はビカボトルをご利用ください。(P.6「お手入れ」参照)
保冷が効かない	十分に冷たい飲み物を入れていませんか？	十分に冷たい飲み物を正しい位置まで入れてください。予冷するとより効果的です。(P.4「2.冷たい飲み物を入れる」参照)
製品を振るとシャカシャカという音がする	保温(保冷)効果を高めるために、本体内部に入れている銅箔(アルミ箔)がこすれて出る音です。異常ではありません。	

使い方 ●この製品は「保冷専用」です。熱い飲み物は絶対に入れないでください。

ご使用前にせんセット・本体内側を、お手入れ方法に従って十分洗ってください。

1 本体からせんセットをはずす

せんセットを矢印の方向に回し、はずす



2 冷たい飲み物を入れる

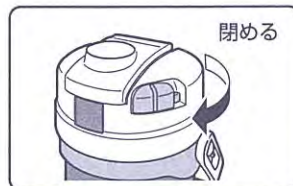
あらかじめ本体に少量の冷水を入れ、1分程度予冷するとより効果的です。



3 センセットを取りつける

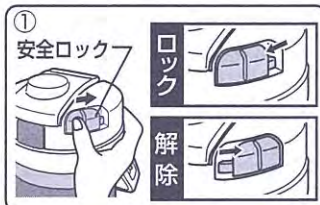
ふたを閉めた状態で、せんセットを矢印の方向に回し、確実に取りつけます。

- せんセットは本体を立てた状態で、本体給柄とせんセットの正面が合う位置まで、確実に閉めてください。
- すべてのパッキンが正しく取り付けられていることを確認の上、ご使用ください。(飲み物が漏れる原因になります。)
- 本体を逆さにして漏れないことを確認してください。漏れた場合は「P.3 Q&A」参照



4 ふたを開ける

- ①本体を立てた状態で、安全ロックを右へ動かし解除する
- ②ボタンを押してふたを開ける

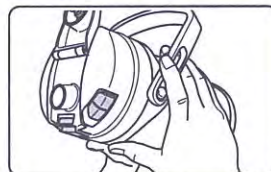


ボタンを押してもふたが開きにくいときは…

(製品本体の内外の温度差によりふたが開きにくい場合があります。)
安全ロックを右へ動かして解除したあと、ボタンを押しながら、ふたを指で押し上げてください。

5 飲み物を飲む

本体を両手でしっかり持ち、ハンドルが倒れてこないように押さえて飲んでください。



6 飲み終わったら、ふたを閉める

- ①本体を立てた状態で、ふたをカチッと音がするまで確実に閉める
- ②安全ロックを左に動かしロックする (P.4「4.ふたを開ける」のイラスト参照)

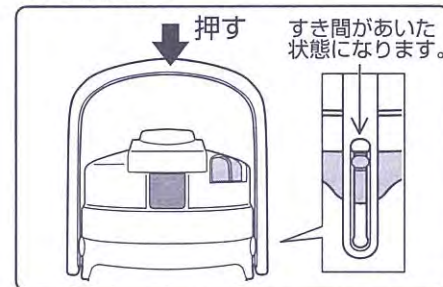
- 飲み物を飲んだ後は、本体を立てた状態でふたを閉じてください。
- バッグなどに入れるときは、万一の漏れを防ぐために本体を縦に置いてください。



ハンドルについて

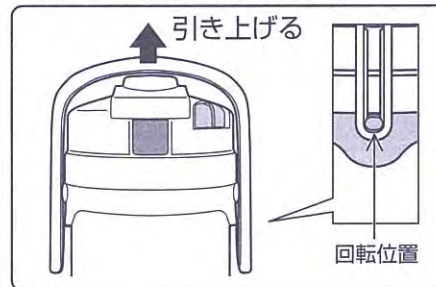
ハンドルを収納する場合

ハンドルの中央を矢印の方向に押し込んで収納する



ハンドルを引き出す場合

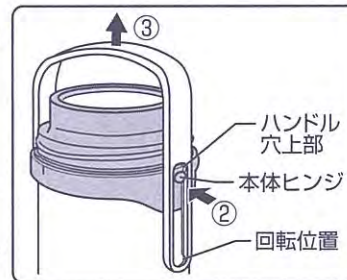
ハンドルを矢印の方向に、回転位置まで確実に引き上げる



ハンドルがはずれたとき…

ハンドルがはずれた場合は次の手順で取りつけてください。

- ①せんセットをはずす
- ②本体ヒンジに、ハンドルの穴上部を合わせはめ込む
- ③本体ヒンジがハンドル回転位置にくるように、ハンドルを引き上げる



- 使用時(ハンドルを持って持ち運ぶときなど)は、確実に回転位置まで引き上げてご使用ください。

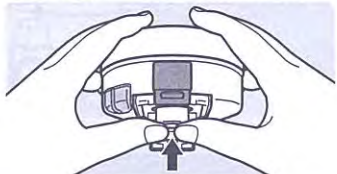
お手入れ

●いつまでも清潔にご使用いただくために、ご使用後は必ずお手入れをしてください。

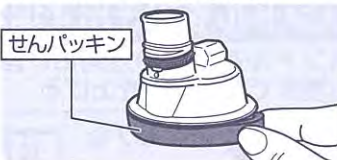
せんセットのお手入れ方法

1 せんセットをはずす

2 ふたを開けた状態で、図のようにせんセットを持ち、飲み口を押し上げ、せんとせんカバーセットに分解する



3 せんパックンを取りはずす



4 せんの●印の上にある切り欠き部分に図のように指をあて、矢印の方向へせんカバーパックンをめくるようにしてはずす



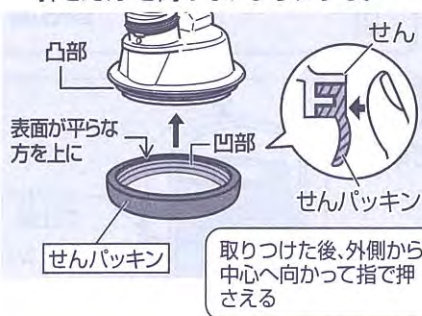
5 ふたパックンの先を図のように指でつまみ、左右に動かしながら引き抜く



6 それぞれを丸洗いする

せんセットの組み立て方

1 せんパックンの凹部とせんの凸部を合わせ、周囲から押し込むようにして取りつける。取りつけた後は、せんパックン外周部を中心方向へ、指でまんべんなく押さえ、すき間のないようにする。



●せんパックンを取りつける際は、せんパックンの上下を間違わないように注意してください。(水漏れの原因)

2 せんカバーパックンを凸部が外側になるように、せんに取りつける

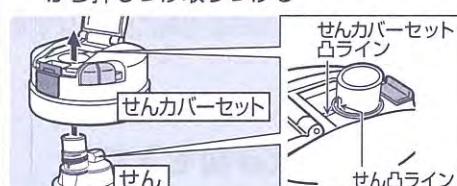


●せん、せんカバーセット、せんパックン、せんカバーパックン、ふたパックンは、正しく取りつけてください。(作動不良、水漏れの原因)

3 ふたパックンをふたに取りつける



4 せんカバーセットの凸ラインとせんの凸ラインを合わせ、せんカバーセットを上から押しつけ取りつける



- シンナーやベンジン・金属たわし・研磨材入りたわし・みがき粉・クレンザーなどは、使用しないでください。
- 塩素系漂白剤は使用しないでください。
- 煮沸はしないでください。また食器洗い乾燥機や食器乾燥器などは使用しないでください。
- 丸洗いができますが、つけ洗い(水中に放置)はしないでください。
- 本体を丸洗いた後は、必ず水分をふき取るようにしてください。水滴のあとやさびが発生する原因になります。



赤さび状の斑点や水アカなどのお手入れ

使用中、水質や不純物などにより本体内部に赤さび状の斑点が出たり水アカが付着することがあります。このような場合は、食酢を約10%加えた湯を入れ、せんセットを取りつせずに30分～1時間置いたあと、本体内部をよく洗ってください。(上記「お手入れ」参照)

茶しぶなどのお手入れ

本体内部やせんにこびりついた茶しぶなどの汚れには「象印ステンレスボトル用洗剤『ピカボトル』」をご利用ください。(別売品)
●ピカボトルを使用する場合は、せんセットを本体からはずしてください。

本体外側

本体をぬるま湯か水で丸洗いし、すぐに乾いた布で水分を十分ふき取ってください。

せんセット せんカバーセット

ぬるま湯で薄めた台所用中性洗剤をスポンジに含ませて洗います。水洗いの後、数回振り、水気をふいてよく乾燥させてください。
●せんカバーパックン・せんパックン・ふたパックンをはずしてから洗ってください。
●洗いにくい部分は市販の小型ブラシなどで洗ってください。

本体内部

せんセットをはずし、柄のついた柔らかいスポンジブラシなどにぬるま湯で薄めた台所用中性洗剤を含ませて洗います。きれいに内面を洗ってから乾燥してください。
●常にお手入れをしていただきますと、においの付着を防ぎ清潔に使用していただけます。